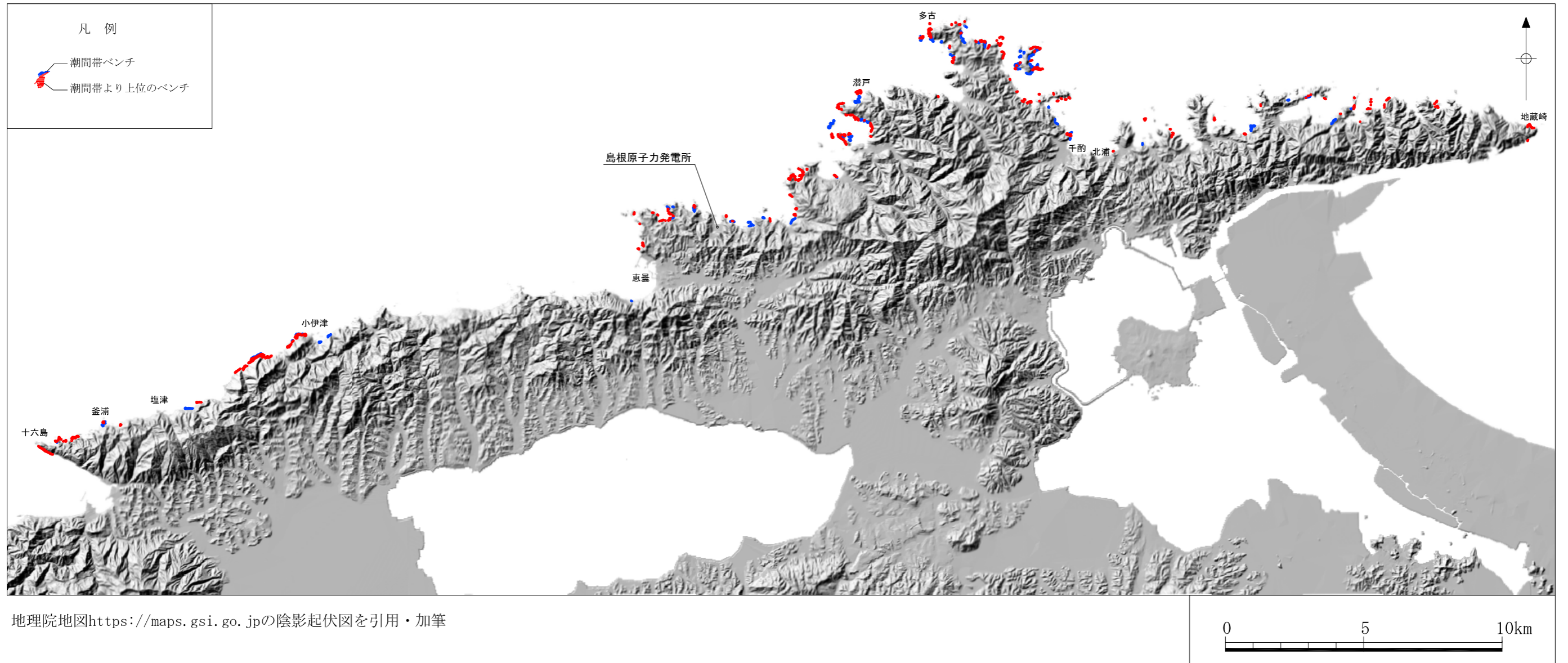
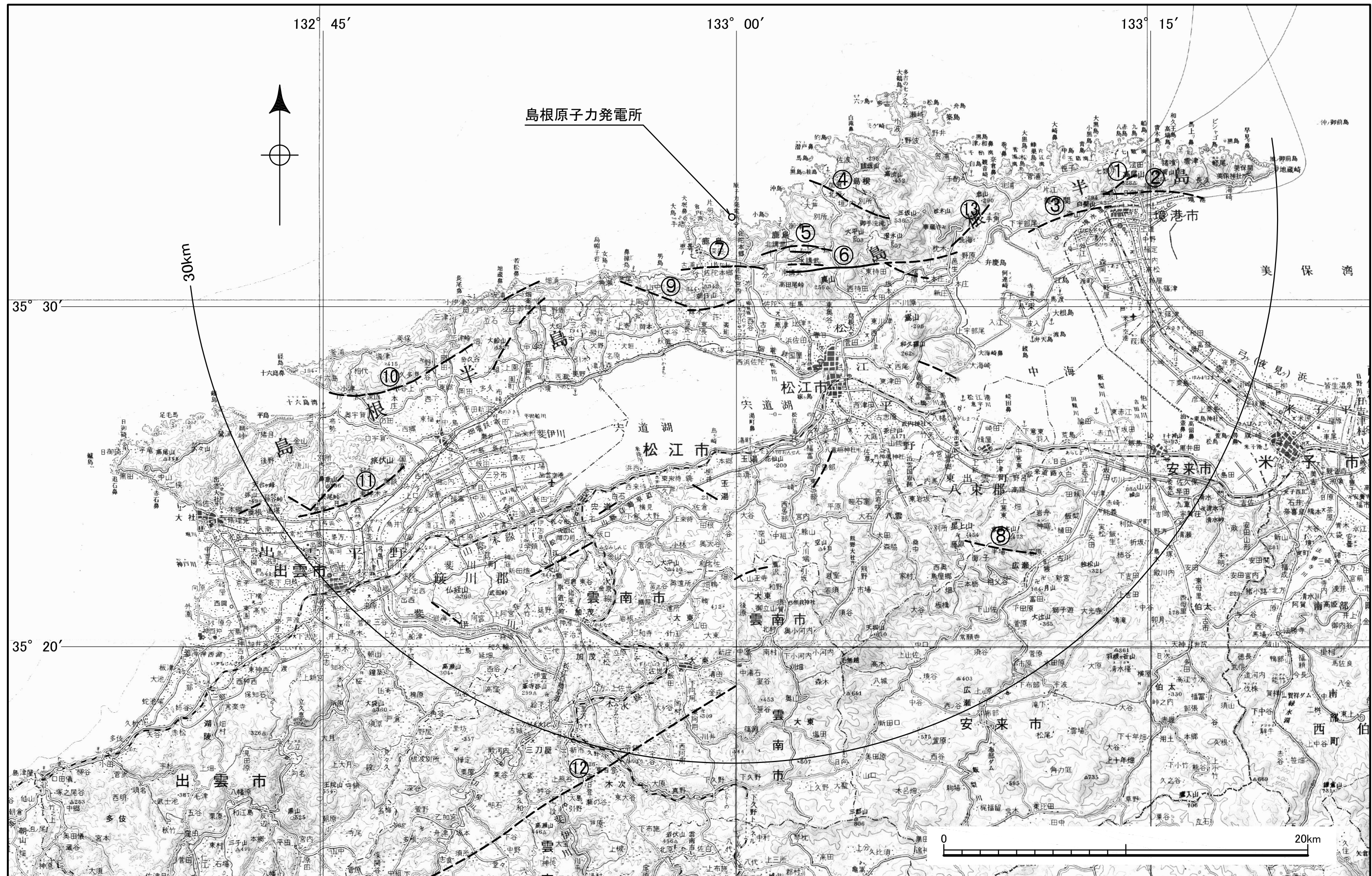


第3.2-11図 敷地周辺陸域の段丘面分布図



地理院地図<https://maps.gsi.go.jp>の陰影起伏図を引用・加筆

第3.2-12図 敷地周辺陸域の海岸侵食地形分布図



断層番号	断層名	確実度	長さ km	走向	傾斜	断層形態	変位基準	年代 10 ⁴ 年	断層変位		平均変位速度 m/10 ³ 年
									上成分隆起側 m	下成分隆起側 m	
①	法田	III	C	1.8	NE	断層崖	山地斜面		NW(<30)		
②	高尾山	III	C	4.7	EW	断層崖 鞍部の連続	山地斜面 山地斜面		N(<120)		
③	森山	III	C	4.0	ENE	断層崖	山地斜面		N(5~20)		
④	垣の内北側	II	C	4.0	WNW	断層崖 屈曲	山地斜面 尾根		S	R(20~80)	
⑤	古殿[北]	II	C	3.5	EW	断層崖 屈曲	山地斜面 尾根・谷	N	S(7~20)	R(5~20)	
⑥	古殿[南]	II	C	0.7	EW	小地溝 屈曲	山地斜面 谷			R(10~25)	
⑦	中央断層[北]	II	C	2	EW	屈曲	尾根・谷 山地斜面	N		R(10~30)	
⑧	中央断層[南]	I	C	10	EW	断層崖 屈曲	山地斜面 尾根・谷	S		R(10~20)	
⑨	古浦東方	II	C	3.4	EW	断層崖	山地斜面		S(<10)		
⑩	半場一石原	III	C	3.0	EW	断層崖 凹地	山地斜面 山地斜面		N(10~30)		
⑪	山中付近	III	C	3.5	WNW	高度不連続 鞍部の連続	尾根 山地斜面		N(5~15)		
⑫	万田付近	II	C	8	ENE	高度不連続 鞍部の連続	尾根 山地斜面		N(10~30)		
⑬	矢尾町付近	III	C	6	ENE	断層崖	山地斜面		N(<20)		
⑭	木次南	III		20	NE	直線状谷・屈曲 断層露頭	谷 花崗岩/安山岩			R(1000)	

※⑬枕木山東 活断層研究会編(1991)には確実度Ⅲとして図示されているので、断層名は記載されていない。本名称は橋本ほか(1980)によった。

凡例

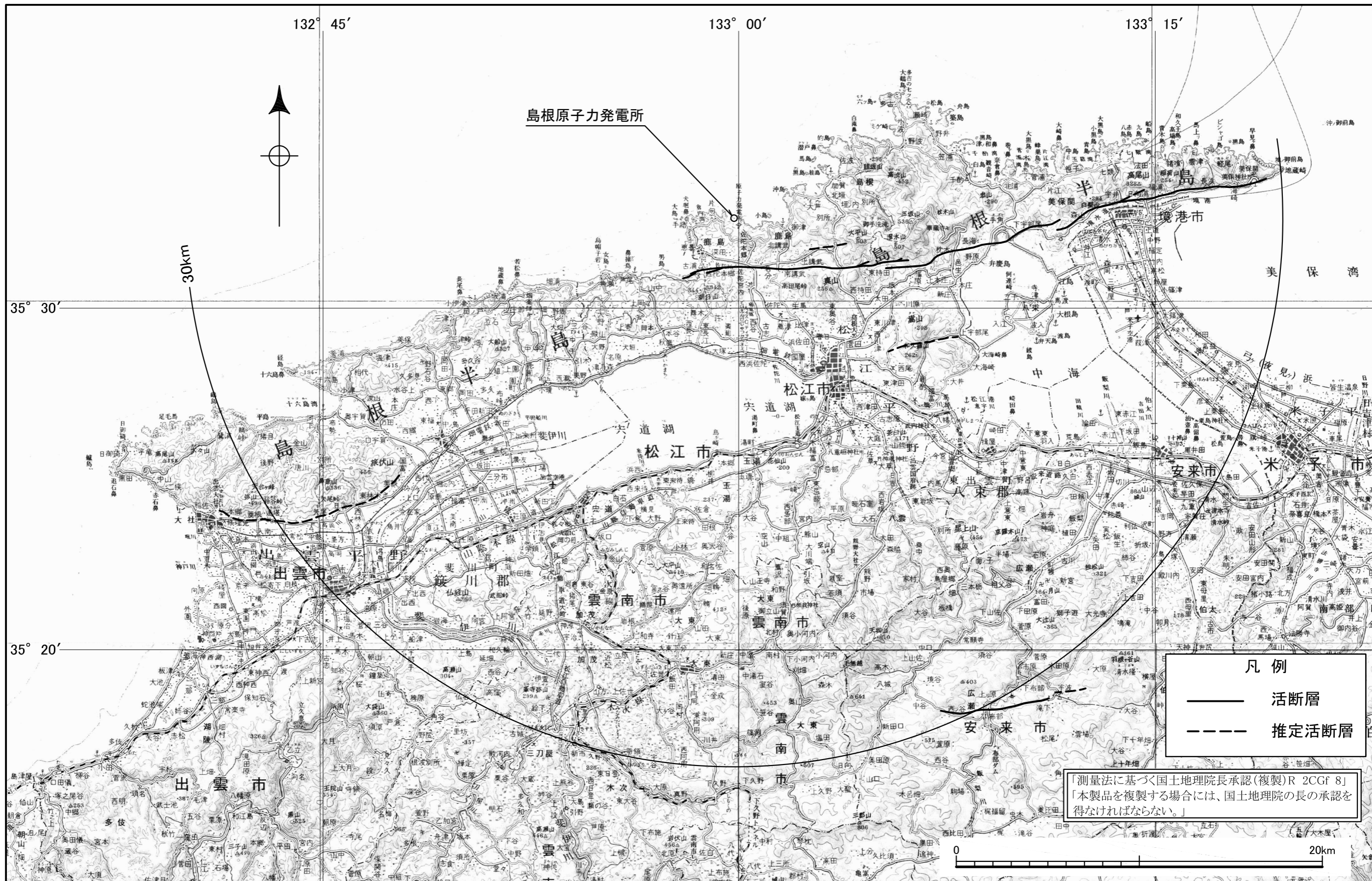
陸上活断層

- 活断層であることが確実なもの (確実度Ⅰ)
- - - - 活断層であると推定されるもの (確実度Ⅱ)
- - - - 活断層の疑いのあるリニアメント (確実度Ⅲ)

短線は縦ずれの低下側を、矢印は横ずれの向きを示す。

「測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 2CGf 8」
「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」

第3.2-13図 活断層分布図 (敷地を中心とする半径約30kmの範囲; 活断層研究会編, 1991)



第3.2-14図 活断層分布図 (敷地を中心とする半径約30kmの範囲；今泉ほか編，2018)